

平成25年度 第1回 革新的特色研究シンポジウム

日時：平成25年12月10日(火)14:00～17:00

会場：藤井節郎記念ホール（センター1階）

エピゲノムと臓器ネットワークで迫る 次世代糖尿病研究

- 14:00 開会の挨拶 野地澄晴 研究担当理事
- 14:05 領域の概要
HBS研究部生体情報内科学分野 松本 俊夫
- 14:15 「小胞体ストレス応答シグナルによる代謝制御の解明」
疾患プロテオゲノム研究センター生体機能分野 親泊 政一
- 14:40 「糖尿病発症へと至る遺伝的素因とラ氏島内の細胞運命の変化の検討」
糖尿病臨床・研究開発センター 田蒔 基行、松久 宗英
- 15:05 「末梢性シグナル分子による中枢性運動制御機構の解明」
HBS研究部代謝栄養学分野 阪上 浩
- 15:30 休憩(15分)
- 15:45 「糖代謝におけるヘパリンコファクターIIの意義」
HBS研究部生体情報内科学分野 栗飯原賢一、松本 俊夫
- 16:10 「インスリン分泌能と2型糖尿病：遺伝因子と環境因子」
HBS研究部心臓血管病態医学分野 島袋 充生
- 16:35 「TALEN、CRISPR/Casシステムを用いたマウス1細胞期胚における標的遺伝子破壊」
HBS研究部口腔顎顔面矯正学分野 泰江 章博、田中 栄二
- 17:00 閉会の挨拶

革新的特色研究プロジェクトは、徳島大学が、世界的に卓越した特色研究拠点および徳島大学の強みを活かして課題解決ができる特色研究拠点の形成に向けて戦略的に取り組むものです。本シンポジウムに多くの教員、研究員、大学院生、学生の皆さん方に参加して頂き、討論して頂くことを期待しています。

なお本シンポジウムはHBS各教育部の**大学院特別講義**および**糖尿病クラスターコアセミナー**を兼ねています。

主催：徳島大学 研究戦略室

お問合せ：徳島大学研究国際部産学連携・研究推進課 研究推進係